



平成 30 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 井村屋グループ株式会社
代表者名 代表取締役社長 大西 安樹
(コード番号 2209 東証・名証第一部)
問合せ先 上席執行役員 経営・海外事業戦略部長 岩本 康
(TEL 059-234-2146)

中期 3 年計画「新・維新 Next Stage 2020」の策定について

井村屋グループ株式会社では、2018 年度から 2020 年度までの 3 カ年を計画期間とする中期計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせ致します。

1. 策定の前提

2018 年 3 月期を最終年度とする中期 3 カ年計画「One imuraya 2017」を終了し、この期間においては着実な成長を成し遂げることができました。昨年は創業 120 年、会社設立 70 周年の記念年次であり、これまで支えていただいたすべての皆様への感謝と、次の世代につなぐ思いと覚悟を強くしたところでございます。2017 年 12 月には東証、名証一部への上場も果たし、その後に実施したエクイティファイナンスでも想定を大幅に上回る資金調達をさせていただきました。その期待に応える意味で 2018 年度を初年度とする新たな中期計画においては、さらなる成長性を確保するために、グループ間の連携をより一層強くし、新しいステージへ挑戦する計画といたしました。

2. 計画期間

3 カ年 (2018 年度～2020 年度)

3. 中期計画の概要

1) 基本方針

着実な成長の実現、強固な企業体質の構築、社会との共生を意識し、「おいしい! の笑顔をつくる」商品・サービスの提供を通じて、社会から必要とされるグループ企業を目指します。

2) 運営方針 「アスリート経営」

①筋肉を増強する (商品・サービスの魅力、企業価値を強化します)

・「Next New (次の新は何か?)」を意識し、新しい商品サービスの提供とグループ収益

の安定を図ります。

- ・海外事業の収益性向上と輸出拡大を図ります。

②無駄な脂肪を削る（生産性を向上させ、コストを削減します）

- ・事業全体での「つながり」を意識し、SCMの経営的視点での取り組みを行います。
- ・グループ経営資源の最適配分と安定した資本政策を実行します。
- ・環境負荷低減と生産性向上を両立させる設備投資を行います。

③体幹を鍛える（社会性を意識したバランスの良い経営を行います）

- ・コーポレートガバナンス、リスクマネジメントをより一層強化します。
- ・人材育成と多様性を重視した働きやすい職場づくりに努めます。
- ・「健康経営」の考え方を導入し、従業員の健康維持、労働安全の確立を行います。

4. 数値計画

単位；百万円

	2020 年度
売上高	50,000
損益（経常利益）	2,000
経常利益率	4.0%
ROE	10%

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

経営・海外事業戦略部

岩本・尾崎

Tel 059-234-2146